

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2023年3月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和3でん粉年度（実績）】

需要量：240万2000トン（前年度比0.8%増）

供給量：242万3000トン（同0.04%増）

【令和4でん粉年度（見通し）】

需要量：249万4000トン（同3.8%増）

供給量：250万2000トン（同3.3%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和2でん粉年度 （実績）	令和3でん粉年度 （実績）		令和4でん粉年度 （見通し）				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,625	736	876	1,612	785	890	1,675	
	化工でん粉	265	134	136	269	133	142	275	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	493	244	276	521	263	281	544	
	合計	2,382			2,402			2,494	
供給	前年度繰り越し	32			40			21	
	国産いもでん粉（生産量）	186	171	—	171	168	—	168	
		かんしょでん粉	21	21	—	21	15	—	15
		ばれいしょでん粉	165	150	—	150	153	—	153
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,048	944	1,107	2,052	1,013	1,138	2,151
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	131	60	74	134	63	71	134
	輸入でん粉（その他用）	9	6	5	11	6	7	13	
	小麦でん粉	15	8	8	16	8	8	15	
	合計	2,422			2,423			2,502	
次年度繰り越し	40			21			8		

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和4年10月～令和5年3月 (見込み)			令和5年4月～9月 (見通し)			令和4でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	13	18	3	10	12	7	23	30
		化工でん粉	1	17	18	0	12	13	1	29	31
		その他	5	23	27	3	24	27	7	47	54
		小計	10	53	63	6	46	52	16	99	115
	その他の用途	0	28	28	0	37	37	0	65	65	
	計	10	81	92	6	83	89	16	164	180	
供給	前期からの繰り越し	4	17	21	8	89	97	4	17	21	
	生産量	15	153	168	0	0	0	15	153	168	
	計	19	170	188	8	89	97	19	170	188	
次期への繰り越し			8	89	97	3	6	8	3	6	8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

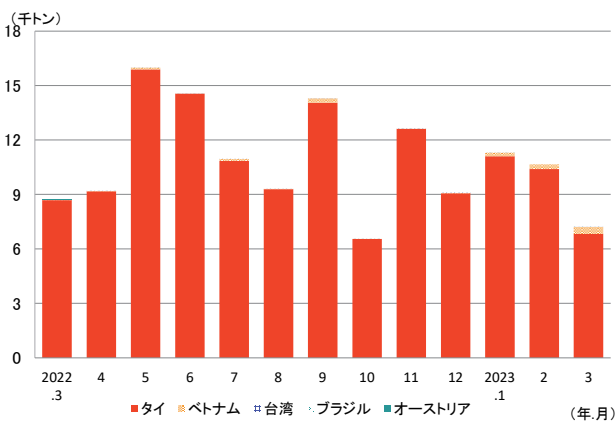
【タピオカでん粉の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年3月のタピオカでん粉の輸入量は、7221トン（前年同月比17.0%減、前月比32.3%減）と、前年同月から大幅に減少した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナム、台湾およびブラジルで、

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ 6822トン
(前年同月比21.4%減、前月比34.4%減)

ベトナム 392トン
(同28.0倍、同50.9%増)

台湾 6トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

ブラジル 2トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、6万7808円（前年同月比9.3%高、前月比5.7%高）と、前年同月をかなりの程度上回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

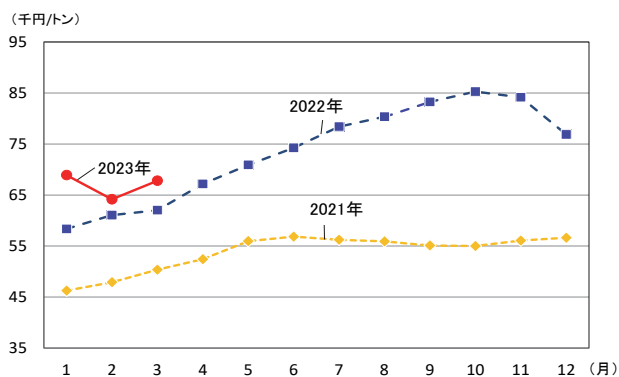
タイ 6万7380円
(前年同月比8.9%高、前月比5.1%高)

ベトナム 6万9986円
(同60.8%安、同5.4%高)

台湾 31万870円
(前年同月および前月輸入実績なし)

ブラジル 51万6129円
(前年同月および前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

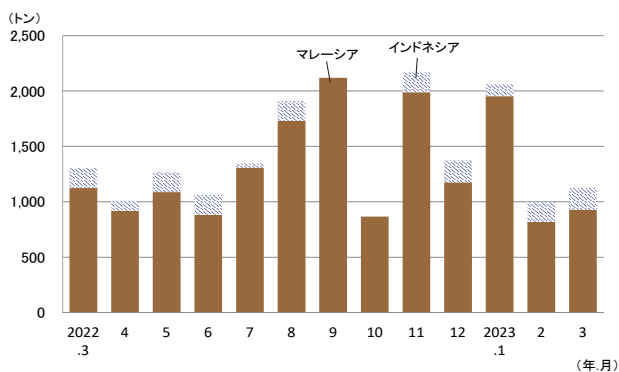
財務省「貿易統計」によると、2023年3月のサゴでん粉の輸入量は、1125トン（前年同月比13.7%減、前月比12.8%増）と、前年同月からかなり大きく減少した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	927トン
	（前年同月比17.5%減、前月比13.5%増）
インドネシア	198トン
	（同10.0%増、同10.0%増）

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、11万69円（前年同月比71.6%高、前月比3.3%高）と、

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

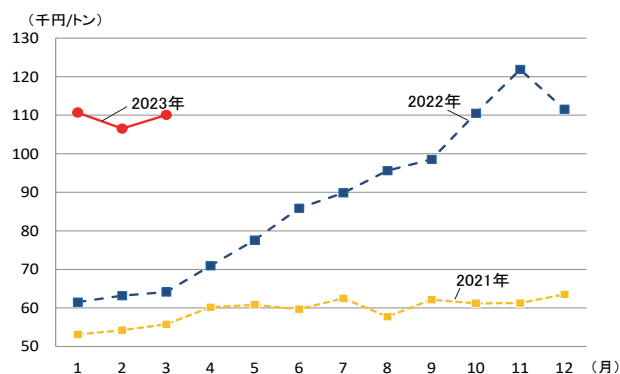
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

前年同月を大幅に上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	11万1563円
	（前年同月比73.2%高、前月比3.8%高）
インドネシア	10万3076円
	（同65.1%高、同1.1%高）

図4 サゴでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

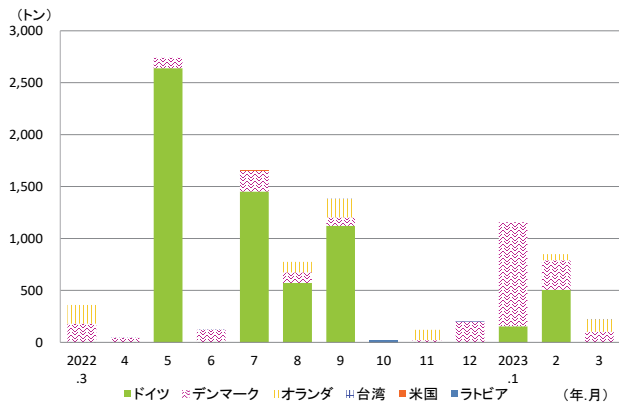
3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年3月のばれいしょでん粉の輸入量は225トン（前年同月比37.4%減、前月比73.5%減）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先はオランダ、デンマーク、台湾およびドイツで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

オランダ	120トン
	（前年同月比33.3%減、前月比2.0倍）
デンマーク	100トン
	（同44.4%減、同64.7%減）
台湾	4トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）
ドイツ	1トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比99.8%減）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

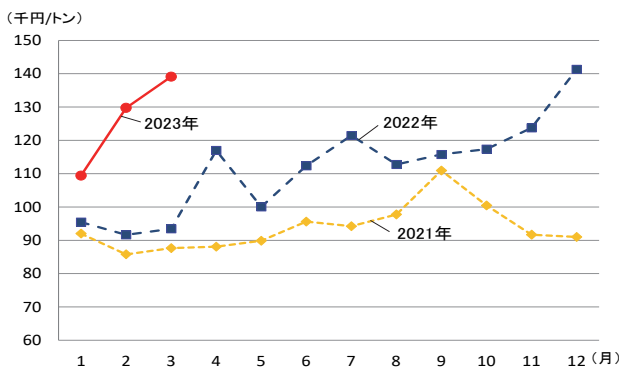
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、13万9122円（前年同月比48.8%高、前月比7.2%高）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

オランダ	12万9500円	(前年同月比36.5%高、同2.4%高)
デンマーク	13万6070円	(同47.8%高、同0.1%高)
台湾	35万6667円	(前年同月および前月輸入実績なし)
ドイツ	59万4167円	(前年同月輸入実績なし、前月比4.7倍)

図6 ばれいしょでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年3月のでん粉誘導体の輸入量は、2万9705トン（前年同月比20.7%減、前月比5.0%増）と、前年同月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は15カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、中国となっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(3月)

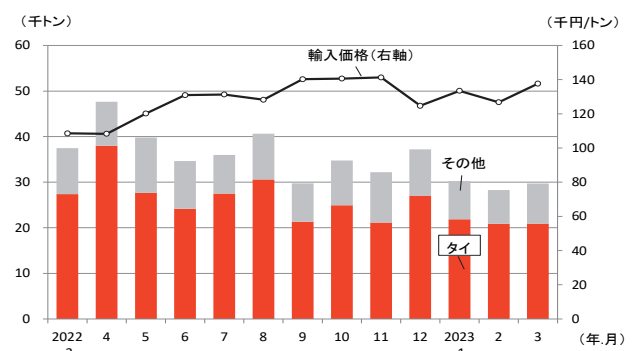
輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	29,705	100.0%
うち タイ	20,916	70.4%
ベトナム	3,147	10.6%
中国	1,007	3.4%
デンマーク	805	2.7%
豪州	773	2.6%
ドイツ	734	2.5%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、13万7659円（前年同月比26.8%高、前月比8.6%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年3月のデキストリンの輸入量は、743トン（前年同月比67.0%減、前月比30.7%減）と、前年同月から大幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイ、米国およびドイツで輸入量の約7割を占めている（表4）。

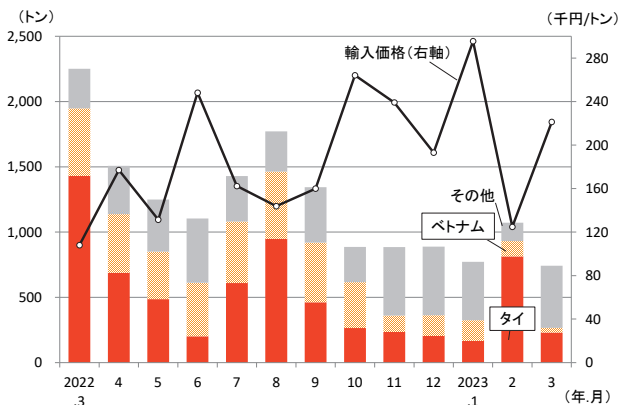
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(3月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	743	100.0%
うち タイ	230	31.0%
米国	154	20.8%
ドイツ	149	20.0%
中国	70	9.4%
ベルギー	54	7.3%
ベトナム	35	4.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、22万1260円（前年同月比2.0倍、前月比77.3%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2023年3月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、33万2798トン（前年同月比5.4%減、前月比76.4%増）となり、前年同月からやや減少した（図9）。

輸入先は、米国、ブラジルおよび南アフリカで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

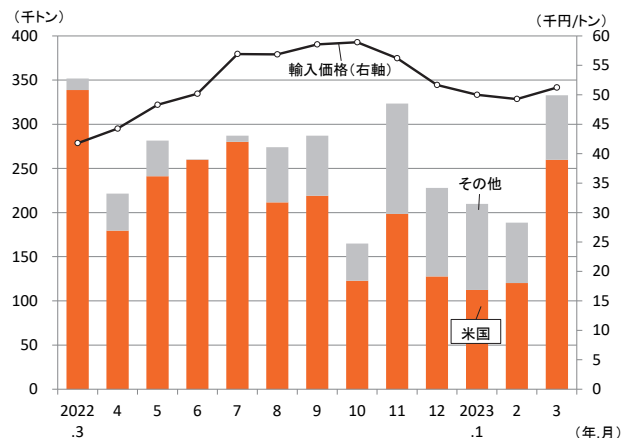
米国 25万9658トン
（前年同月比23.4%減、前月比2.2倍）
ブラジル 6万4382トン
（同4.9倍、同1.4%増）
南アフリカ 8758トン
（前年同月輸入実績なし、同75.2%増）

2023年3月の1トン当たりの輸入価格は、5万1241円（前年同月比22.6%高、前月比4.0%高）と、前年同月を大幅に上回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 5万2429円
（前年同月比25.0%高、前月比3.0%高）
ブラジル 4万6808円
（同22.3%高、同0.7%高）
南アフリカ 4万8608円
（前年同月輸入実績なし、同6.0%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091